

広報 北竜町 ほうりゅう



今月の表紙

1月8日

北竜町 成人式

艶やかな振り袖姿に、
フレッシュなスーツ姿、
凛々しい紋付き袴姿の19名の新成人が集いました。

No.618
February
2017

2

町行政懇談会 町民対話プロジェクト報告



町では「町民主役のまちづくり」の観点から、町民の意見・要望を町行政に反映させるために、平成28年11月11日から12月18日まで町行政懇談会・町民対話プロジェクトを10回開催し、186人の町民が参加しました。

主な意見・要望をご紹介します。

Q. 保育所の今後の考え方について

A. 現在の保育所は無認可で52～53年運営して頂いております。施設も老朽化しており、閉所の申し出がありました。現在、保護者アンケート、土地の選定を行っており、今後無認可保育所による運営体制について新しく整備する方向で準備をしており、年次計画の事業と合わせて考えている最中です。

Q. 鳥獣被害で、町内にハンターはどれだけのいるのか？高齢化しているのか？車等につかる被害はあったか？

A. 車にぶつかる被害も何件ありますが、ここ3カ年の猟友会北竜支部の平均年齢については、H26年度71.2歳、H27年度64.5歳、H28年度57.8歳と逆に若返っているのが現状です。狩猟免許取得や更新に助成等を行って、負担を軽くしているのが功を奏し、世代交代がされています。現在4名のハンターがいます。

Q. ひまわり油は来年はもっと増えるのか？

A. 生産協議会と話し合いをして2haくらい増やしたいと考えております。利用方法や

商品開発も行っている状況です。1月には町内でプロジェクトの成果発表を、2月に札幌で商品発表会を行う予定です。ひまわり油だけでなく、もち米やソバなどの販売や町のPRなどを日清オイリオと東京で展開しております。



Q. 北竜温泉の改修スケジュールは？総事業費は？内容は一新するのか

A. 現在、実施設計策定中ですが、最長11月より3月まで温泉ホテルに工事が入ります。レストラン・宴会につきましては年末から使用できると思われます。3月広報等により周知を図ります。事業費は7億円くらいを見込んでいます。



Q. 河川の立木伐採について

A. 町が管理する18普通河川については予算の範囲内で順次、立木伐採を実施しています。今年度においては幌美里川、伊藤の沢川支流について検討しており、2月中旬に発注予定しています。

Q. 碧水交差点の建設中の建物、経緯と目的を教えてください。

A. 旧セブンイレブン跡地に介護保険法の改正に伴い、認知症対策の施設として、地域支え合いセンターを建設しております。施設は木造平屋のバリアフリーです。設置は町、運営は社協、ボランティアが当番制で週数日間開設することになります。碧水地域では34名のボランティアが入会頂いております。一人暮らしや高齢者だけの世帯が閉じこもりにならず、人がいる場所に出でてきて会話できるよう、若い方からお年寄りまでが集える場所とすることで、健康寿命を延ばし認知症になりにくいまちづくりを行っていきます。町全体ではなく、地域毎の施設になる為、地域のボランティアの力を借り、この施設の中で地域で何が出来るのか今後検討して参ります。

Q. 乗合タクシーの仕組みは？年中無休か？家族が免許返納したので。

A. 1日5〜6便運行しており、電話で事前予約、自宅前まで迎えに行き、主要施設まで送ります。町内は乗合タクシー、町外は免許返納のタクシーチケットを利用して頂きたい。



Q. 小中学校を一貫校ではなく併設校にする話があるのか？

A. 今すぐではありませんが、小中単独、小中併設が良いのか検討していくこととなるが、小中で児童生徒の環境が変わらないといじめとかあった場合、なかなか変えられなく、人間関係の難しさもあるので、北空知の町とかの広域も一つの方法であると考えている。

Q. 転作の面積のことですが、作付面積の明示も米の直接支払交付金も廃止の方向だったと思う。今後の流れは？

A. H30年からコメの生産数量目標は完全に無くなるが、道と地域の農業再生協議会が主体に、「生産の目安」を設定し、関係者が一体となつて需要に応じた米生産を進める予定です。



Q. 近年災害が多い。雨で増水した場合は川に近づくなど言うが、状態が非常に気になる。防災無線ではその情報は流れない。

A. 国交省のホームページ「川の防災情報」で公開されており、検索方法を今後、町広報誌に掲載します。

佐野町長とのふれあいプロジェクト

2月の町長室開放デーは、**9日(木)**、**23日(木)**です。

午前10:00から12:00まで 午後2:00から4:00まで

皆様お気軽に町長室にお越し下さい。



平成29年 北竜消防出初式

1月7日、北竜消防庁舎前にて平成29年北竜消防出初式が実施されました。

佐野町長による年頭の言葉に続き、岡部消防長による訓示、観閲が行われ、この後、団員らは和市街から合同庁舎前まで分列行進を行いました。また式終了後は、公民館で永年勤続表彰並びに、退任する消防団員や後援会役員に感謝状の贈呈などが行われました。



北竜町商工会新年交礼会 並びに優良勤続者表彰式

北竜町商工会（藤井雅仁会長）の新年交礼会と優良勤続者表彰式が1月11日、会員・来賓約60名の出席のもと商工会館で行われました。

藤井会長挨拶の後、全国商工会連合会の役員功労表彰が二上肇さんに伝達されました。続いて優良勤続者表彰が行われ、次の方々に表彰状が贈られました。

■ 20年	(株) ひまわり観光	鴨野勇治 氏
	(株) 北竜振興公社	村井正裕 氏
	大輪興業 (株)	本多洋子 氏
	(株) 北興建設	下村 修 氏
■ 15年	北竜町社会福祉協議会	鈴木澄子 氏
	大輪興業 (株)	境 和子 氏
	(株) 北興建設	松井芳典 氏
	(株) 北興建設	斉藤正美 氏
	(株) 北興建設	谷口仁史 氏

■ 10年	(株) 北創	前田治夢 氏
	北竜町立歯科診療所	荒田直美 氏
	(株) 北興建設	藤信清彦 氏
	(株) 北興建設	大塚啓央 氏
	(株) 北竜振興公社	有馬好章 氏
	(株) 北竜振興公社	近藤孝行 氏
■ 5年	(株) 北竜振興公社	前田朋和 氏
	(株) 北竜振興公社	山森和樹 氏
	(株) 北竜振興公社	有馬美也子 氏
	NPOリスペクト	藤井郁代 氏



干場 一さんから 町に100万円の寄付

秋の叙勲にて瑞宝双光章を受章された桜岡町内会の干場 一さんが、12月19日に町長室を訪れ、北竜町のために活用して頂きたいと100万円を寄付されました。

受け取った佐野町長は「ありがとうございます。有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

平成29年の町内会長をお知らせします

碧水	鈴木節也	板谷	坂井 荘 彦 郎	和町	小松忠彦
岩村	橋本勝久	西川	藤井利昭	和本町	北島進
美葉牛	竹橋守	桜岡	谷本明	三谷	佐藤健一
古作	川島直美	和	藤田森仁	【任期】 平成29年1月1日 ～平成29年12月31日	
共栄	白岡直樹	和東町	藤岡紀元		

歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございました

平成28年度の歳末たすけあい運動は、皆様方の温かいご理解とご協力によりまして下記のとおり総額542,903円が寄せられました。

ご協力をいただきました町内会を始め各団体・組織、また各親睦会の皆様、並びに配分等にご尽力くださいました民生委員各位に対しまして心から感謝申し上げます。12月26日に民生委員の皆様方のご協力をいただき、対象者の方々にお見舞金としてお届けさせていただきました。

今後とも共同募金運動の推進に町民皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(単位：円)

ご 芳 名	募 金 額	ご 芳 名	募 金 額	ご 芳 名	募 金 額
各町内会	189,250	北竜町人権擁護委員	2,000	北竜町社会福祉協議会役員	12,000
北竜町議会議員	30,000	北竜ライオンズクラブ	26,000	北竜町社会福祉協議会職員	8,000
北竜町三役	18,000	福士村	10,000	北空知信用金庫北竜支店	10,000
北竜土地改良区役員	9,000	ダチョウクラブ	4,036	J Aきたそらち北竜支所 職員親睦会	5,000
北竜町農林協議会	5,000	福祉センター	208	J Aきたそらち北竜支所 青年部	5,000
北竜町商工会役員	5,500	真竜小学校児童会・教師	8,320	J Aきたそらち北竜支所 女性部	5,000
北竜町教育委員	4,000	北竜中学校生徒会・教師	13,887	ひまわりダンス同好会	20,496
北竜町民生委員	10,000	北竜町役場一心会	15,000	北竜町日赤奉仕団街頭募金	101,206
北竜町農業委員	5,000	北竜土地改良区親交会	5,000	干場 一	10,000
北竜町保護司	4,000	北竜町商工会互助会	2,000	合 計	542,903

◎難病患者通院費の助成について

本町に住所を有する難病患者（国及び北海道が指定する指定難病・特定疾患）の方に対し、通院費の一部を助成致しますので、該当される方は申請されますようお知らせ致します。

① 対象者

深川保健所より「特定医療費（指定難病）受給者証」の交付を受けている難病患者の方

※平成20年9月30日にて北海道の経過措置が終了しているため、ウイルス性肝炎・橋本病患者の方は対象外となります。

② 申請期間

平成29年2月1日（水）から2月28日（火）まで

③ 申請場所

役場住民課福祉係

④ 申請に必要なもの

- ① 特定医療費（指定難病）受給者証
- ② 印鑑
- ③ 口座振替を行う金融機関の口座番号

※なお、この助成は、毎年2月に申請を行っていただくことにより、受給資格が発生します。

□受給者証サンプル

特定医療費（指定難病）受給者証	
公費負担番号	入院時の食事療養費
受給者番号	
住所	
氏名	
生年月日	性別
保険者名	
記号・番号	適用区分
疾病名	
指定医療機関	難病法に基づき指定された指定医療機関
高 局	難病法に基づき指定された指定医療機関
訪問看護	難病法に基づき指定された指定医療機関
自己負担上限額	月額 円 区分
有 効 期 間	
備考（保護者住所氏名、続柄等）	
上記のとおり認定する。	
北海道知事 高橋 はるみ	

※受給者証は、白とクリーム色の2種類あります。



JAきたそらち北竜支部 西野 友也 氏

全道JA青年部大会

青年の主張 最優秀賞受賞

2016年12月1日から2日にかけて札幌市で開催された、第65回全道JA青年部大会青年の主張発表にJAきたそらち北竜支部の西野友也氏が空知代表として出場。

西野氏は約800名の青年部員らを前に、地元のような団体が参加協力する町づくり活動を通じて得た経験を発表し、見事最優秀賞に輝きました。また、翌2017年1月17日に開催された、東北・北海道大会に北海道代表として出場し優秀賞を受賞しました。

「未来を紡ぐ」

西野 友也

「私は孤独でした。」

私がUターンしてきたのは五年前です。北竜町に帰ってきて感じたことが三つあります。一つ目に子供の頃にあった商店や住宅がなくなり、街が寂しく見えた事。二つ目に学生時代の同級生、友達に北竜町におらず私自身が寂しく感じた事。そして三つ目に、昔より農業も町も元気がないのでは？と感じたのです。これが帰ってきて故郷に抱いた印象です。そんな時に農協青年部の存在を知りました。大勢の人と意見交換をして、自分にはない考え方を知りたい。青年部の活動を通じて地元を盛り上げたい。今までの自分に変化を起こすチャンスだ。そう思い、青年部に加入しました。

青年部活動では地元農産物の販売イベントがあり、私も参加する機会がありました。そのイベント中「今

年も来てくれてありがとう」「毎年、北竜町のひまわりライスを食べているのよ」とお客様から声をかけて頂きました。自分が作っているお米や農産物を心待ちにしてくれているお客様がいる事を初めて知り、日々の努力が報われた気がしました。ですがその反面「このイベントでしか買えないの?」「家の近くに北竜のお米を扱っているお店がないのよ」などの声も聞こえてきました。現状のままでは情報を発信していく機会も場所も足りないのではないのか?我々生産者と消費者との繋がりをより強くするにはどうすれば良いのだろうか?越えるべき課題が見えてきた瞬間でした。

そんな折に北竜町のご当地ヒーロー、アグリファイターノースドラゴンを運営するチームNORTH・DRAGONから勧誘を受け参加する事になりました。このチームの構成員は地元農協青年部、商工会青年部、役場職員から成っており「食と農」をテーマに活動しています。太陽、水、大地の力を得た三人のヒーローとなり、保育園や小学校への訪問、町内外で行う各種イベントでヒーローショーを行っています。その活動に私のやりたかった地元を盛り上げる事。農業に興味をもってもらう事ができると思いました。子供たちは将来の消費者であり生産者にもなります。子供たちにこそ食と農の大切さを知ってもらいたいです。

このチームNORTH・DRAGONは今後の農業に携わる人、興味を持つ人を一人でも増やしていきたい。その願いと共に、若い世代の「伝えたい事」を広く発信できる組織だと思います。又、農協青年部は盟友全員が参加しています。それぞれの個性を出し合って、より強い繋がりを生み出せていると感

じています。

チームNORTH・DRAGON結成当初はゼロからのスタートで、一番のテーマである食と農の大切さを伝えていくどころではありませんでした。「みんな業種は違うけど団結して頑張ろう」言葉では簡単に言えても、それぞれに考え方や理想があり、なかなか方向性が定まりませんでした。

しかし、ある日の練習時に業を煮やしたメンバーから声が上がりました。「それぞれの組織には理想や今までの実績があるだろう!まずはそこを再確認して、このチームで何をしたいのかまとめていこう。」その言葉を受けみんなが考えました。

農協青年部は食の大切さを伝える事。ひまわりライスを安全・安心な米作りに取り組み、農薬の節減や生産情報公表JASで情報の「見える化」を進めている事を伝えたい。商工青年部は地元をPRする事。観光産業とリンクする事で如何にして北竜町が外貨を獲得できるかを考えたい。役場職員は今後、自分達が関係をもっていく町民との繋がりを強め、町づくりの地盤を固める事を。各組織の用いる手段、アクションは違っても地元を良い町にしよう、盛り上げていこうという思いは同じでした。

それからの活動で食と農の大切さを保育園、小学校に行き伝える事ができました。ご飯を食べる前の『いただきます』この言葉に込められた「命をいただきます」感謝の気持ちで食べ物食べて欲しいと伝えることができました。

私は以上の活動を通じて、意見をぶつけ合ってより良いものを作る事を学びました。これは農業にも当てはまるのではないのでしょうか?目標を持ち、様々な意見や方法に目を向け、耳を傾ける。広い視

野で柔軟に対応してゆく事は農業でも必要なことでしよう。

そしてもう一つ学んだことがあります。食と農だけではなく、町も人も繋がっている事を知りました。どこか一部分に活気があるだけでは長続きしません。「町、組織、人」それぞれが相互に支え合わなければ生きてゆく事はできないのです。皆さんの地域はどうですか?大丈夫ですか?

私は今までのように、ただただ農業をしているだけではないのではないのか?と思うようになりました。将来が明るいのか暗いかは分かりませんが、答えが出てからの後悔はしたくない。結果が出るまでの道程を仲間と共に試行錯誤で進んでいきたいのです。近道はありません。今、活動している大切な取組を充実させ、盟友はもちろん商工、行政、町民と連携し元気のある町と人と農業を作る事。きつとそれが、北竜町の明るい未来への第一歩です。

一つにまとまるのは簡単な事ではありませんが、結果が出た時のパワーは計り知れません。個々のパワーがより大きなものになるのです。

北竜町に帰って来た頃、孤独を感じていた私。農協青年部、チームNORTH・DRAGONに加入し様々な繋がりを持てました。最初は細い糸の様に弱い繋がりでしたが、今は胸を張って言えます。

「私は北竜町を紡ぎだす沢山の糸の一本になりました。」

そしていつしか孤独も感じなくなりました。

この糸を我が町だけではなくもっと、もっと広げ、切れる事のない強い糸を共に紡いでいきますか?これで私の主張を終わります。ご清聴ありがとうございました。

一般質問

12月13日に開会された第4回定例会では、4名の議員から4件の一般質問がありました。



小松議員

平成30年からの 米対策について

小松議員

平成29年を最後に昭和45年より始まった国による米の減反政策が廃止され、平成30年より生産者や産地が自主的に生産量を決める体制に移行されるが、今後北竜町としてどのように取り進めるのか考えを伺う。

佐野町長

国の基本方針では、「各地の自主的な需給調整の実効性を確保するため、農業再生協議会に行政とJAグループや集荷団体が参画し、産地一体で作付け計画を作り、国は道や市町村段階の作付け動向を

田植え終了前に中間公表し、

再生協議会はそれをもとに主食用米を飼料米に切り替えるなど主体的に調整する。」というものである。道としては、今のところ、現行の生産数量目標に替わる道内独自の「生産の目安」を設け、米関係者が一体となって推進し、その目安設定の主体は、道や地域の農業再生協議会が行うとする案を公表したところである。今後、道の基本的な考え方を踏まえた中で国の方針や道とも歩調を合わせ、JA等関係機関と情報を共有しながら進めたい。



北島議員

碧水地区「地域支え合いセンター」の活用内容について

北島議員

現在、碧水市街の旧セブンイレブン跡地に土地の購入費も含め約3,200万円の費用をかけ「地域支え合いセンター」を建設中だが、この地区に建設に至った経緯と開設後の運営・維持管理をどのように行っていく意向なのか見解を伺う。

佐野町長

セブンイレブンの閉店とともに碧水市街地区における閉塞感と地元からの強い要望もあり、9月の議会定例会において行政報告を行い、整備することとした。このこと

は、平成29年より新たに市町村に介護保険法による総合事業の実施が義務付けられ、加えて国が推進する新オレンジプランにより地域包括ケアシステムの構築を行い、住民自ら生活支援サービスの担い手として社会参加して頂き、また、事業の充実のため「地域まるごと元氣アッププログラム」を導入し、要介護状態を遅らせる予防運動等を実施するものである。センターは、地域の誰もが利用可能な町の施設であり、維持費は町が負担し、管理運営は社会福祉協議会と地域ボランティア組織「碧水支え合いの会」に助成を行い、

担って頂く。高齢社会の中で自らの意思で通える交流拠点施設として町づくりに大きく寄与していくものと考えている。今後、行政懇談会や1月の広報などで詳しく説明していく予定である。

北島議員

国の介護に対する指針が変わったのは最近のことであり、当初の要望はセンター建設ではなく建物の解体ではなかったのか。

北島議員

美葉牛地区の行政懇談会の折、2年前から碧水地区から強い要望がありともに協議してきたと聞いたが、この施設建設に対してのことなのか、もしくは老朽化した旧セブンイレブンの解体についてなのか。

佐野町長

地域の環境整備の点から放置されてきた跡地の活用について地区から要望を受けており、26年度の執行方針の中でも、当初、準備ができた第碧水地区に「支え合いセンター」を建設する計画であったが、地域ボランティアの結成に1年半を要した。早期実現を目指し協議を進めてきたが、国の事業変更等によりこの時期になつてしまった。

のか。

中村住民課長

準備期間中であり確定ではないが町民誰もが利用可能な施設にしたい。

北島議員

9月の説明の時は、地域の高齢者が歩いて通える環境と言う事で碧水・共栄・古作の3町内会が対象だと理解していたが。

中村住民課長

基本的には碧水地区の方になろうとは思いますが、私は、将来的に地域公共交通利用や地域住民ボランティアによる送迎体制を構築し、全町民が使える施設にしたいと思っています。

北島議員

当初の、立地条件が地元の人が歩いて行ける場所ということで、既存の「生きがいセンター」併設ではなく市街地の現在の場所が適している」と説明され新設を了承したが、内容が違うのではないかと。

佐野町長

各地区にボランティアを組織できれば既存の地域施設を利用しての支え合い事業は可能だと考えている。また、碧水地区の利用者が他地区の友人等を誘ったり、車等に乗りに合わせての参加もできる総合的な町の施設であると考えている。

北島議員

将来的にこのような事業が主流となつてくると思うが、碧水・和地区以外は今後どうするのか。

中村住民課長

国の新たな総合事業が平成29年度から始まるが、今のところ碧水と和の2箇所で行っていく。

北島議員

町民誰もが集える身近な施設であることが前提であると思うが、その事業の為にこれ以上の町有施設の新設は将来に向けマイナスな部分が多いと思う。今後、各地域での介護・福祉事業の実施時には、既存施設の有効利用を検討してほしい。



山本議員

ひまわり油 再生事業について

山本議員

今年から開始されたひまわり油再生事業だが、春から委託農家の皆さんの努力により、収穫を終えたところである。

今年は試験栽培で、播種などの作業も終わり、次年度から

試験栽培の経過を参考にして本格的な委託栽培になると思われるが、今後についての考えを伺いたい。

また、ひまわり油収支シミュレーションによると平成29年度から31年度までの経費の

1/2は地方創生推進交付金、平成32年度からは全額一般財源になる。平成29年度の町の一般財源の支出はおよそ2,000万円程度となっており、いずれにしろかなりの負担が発生するものと思われる。今後、面積の増加も予定されており、委託料の見直しをするのか、日清オイリオとの提携のあり方など今後の経費削減に向けての考え方を伺いたい。

佐野町長

本年のひまわり油の商品化については、年明けに精製が終了し、1月26日に町民向けのひまわり油再生プロジェクト報告会を計画している。商品は、一本275グラムのひまわり油、約5,440本が2月上旬に納品され、その後、2月13日には札幌で新製品発表会を行う予定となっている。また、商品は北竜温泉売店やふるさと納税、インターネットさらには日清オイリオグループの流通販路を使い販売する予定である。(一本1,500円) 委託料は、本年度当たり13万5千円支払ったが、

次年度に向けては、今年の試験結果を検証評価する中で反収向上に向けた栽培方法の確立、コンバインヘッドの改良などにより、反収を増収させ、反収11万円の委託費で提案し、現在、協議を行っているところであり、将来的には、生産体制の確立とともに収量払いへ移行することも考えている。29年度から3年間は交付金が1/2となり、それ以降は自立できるよう、この3年間で様々な実証・検証が必要と感じており、この事が生産者が安心して栽培できる環境づくりにつながるものと考えている。

ひまわり油を本町のシンボリックな事業として、さらに北竜町全体の地域活性化に資するものとして総合的に支援し、実施していくと共に、食用油だけでなく他の商品開発に波及させていきたい。

山本議員

この事業は北竜町単独では難しいので、企業と連携して、一つのプロジェクトを行っているとと思うが、今年度は5、

600万円の国の助成金を頂いており、この内、日清オイリオには約3,300万円が支出され、北竜町の耕作者には反収13万5千円支払われている。来年度以降も両企画費に29年度・30年度は1,800万円、31年度は2,000万円計画されているが、今年度は商品化・企画化・宣伝などがそれなりに出来ると思うが、次年度以降については企業努力の範疇でやっていただけなのか。このような支出になっている理由について、説明願いたい。

高橋企画振興課長

来年度以降については、新しい付加価値を付けた商品開発を検討しており、専門的な機関や関係業者との研究開発に向けての費用として考えている。

山本議員

製品が永久的に新しく増えていくのなら理解できるが、最大24町作付面積を契約して今年度は6町で約5,440本分の油を作り、来年度以降

降これを増やす考えは見受けられないことから、町が2,000万円出さずとも、企業は原料を仕入れ商品を販売することにより利益を得られると思うので、そういう中で助成金に頼らず企業努力等が必要だと考える。また、採算性を考えてという事だが、採算をとるのは難しいと思うが、これらに対しての考えを伺う。

高橋企画振興課長

日清オイリオは企業努力の中、社会貢献や商品の生き残

りに尽力している。町としても経費の支出をやむを得ないと考えている。

山本議員

この事業をできれば、3年間の実証の中でより良い成果をあげて、採算ベースに乗せて頂きたい。



佐光議員

ICT(情報通信技術)化 農業の推進について

佐光議員

今まさに人口減少と併せ、TPP問題など農村に大きな波が押し寄せているだけにICTやロボット等の先端技術を活用し、省力化や高品質生産などを可能とするスマート

農業(賢い、手際のよい農業)を導入することが現実の問題

となってきただけに、今後の本町の取り組みについて伺いたい。

①本町の農業世帯、内高齢世帯、後継者のいない世帯、平



均年齢

②現時点での具体的政策は無くとも今後取り組む姿勢(例：普及センター等の指導を受け研究グループを立ち上げたり、支援制度など)

佐野町長

我が国の農業現場では、担い手の高齢化が急速に進み、労働力不足が深刻となっており、農作業の省力化・軽労化や新規就農者の栽培技術力の継承が重要な課題となっている。

本町の農業世帯は161世帯(内法人13世帯)、65歳以上は38世帯、平均年齢54.9歳、後継者のいない世帯は78世帯である。

現在、国もロボット技術やICTを活用した新たな農業の実現に向け、「スマート農業実現に向けた研究会」を立ち上げ、これからますますコストの問題や農業人口の減少に拍車がかかるだけに、今後本町として取り組む場合は、農業振興協議会対策室会議で検討して参りたいと思うのでご理解いただきたい。

議員コラム

最近いくつか気になる事がある。その一つは、マスコミなどで年齢が話題になっている。定年の六〇歳はまだ早いという事。まだまだ仕事ができると思う。世論では、六十五歳〜七十四歳までを準高齢者、七十五歳以上を高齢者として話があり、後期高齢者は八十五歳からというところらしい。特に気になるのは、国民年金や国民健康保険など高齢者にかかる支出のことで上がるのは困る。定年を少し上げて良いと思う。

アメリカの次期大統領がトランプに変わるが、選挙期間の演説の中では、TPPから脱退すること。今はまだはっきりしない。今後「二国間通商協定」という事が浮上している。もし、米国がTPPを脱退したらどうなるのか注目である。TPPは、十二ヶ国の足並みが揃わなくては意味がない。

私は、国内の農業が心配である。平成三〇年から農政が大きく変化するようだ。今までの助成金や補助金がなくなるはず。しかし、今までの名目や事業内容が違ってそれになるのか心配である。

平成二十九年四月より深川警察署と沼田警察署が合併する。沼田警察署は北海道警察署五十三ヶ所のうち一番小さな警察署ということから合併することが決まっている。今後、沼田警察署の業務は交通課の殆どの仕事は残すが、刑事課、生活安全課、警備課などは深川署に移ること。今後は一市五町の防犯、住民の安全などより強力になること。沼田警察署の駐在署はそのまま残り、今までの沼田警察署の名前が「深川警察署沼田警察庁舎」と変わる。

(松永 毅)

国民年金

口座振替の申し込みはお早めに

4月振替の2年・1年・6ヵ月前納の申し込みは2月末日迄に!!

保険料は、納付書(現金払)と口座振替、インターネット、クレジットカードによる納付ができます。また、事前にまとまった月の分を支払う前納は割引も多くてお得です。

納付書(現金払)

- ①通常：翌月末日までに支払う
- ②早割：対応なし
- ③前納：1年分、6ヵ月分を事前に納付
◎各月から年度末までまとめられます。
まとめて支払うと割引があります。

VS

口座振替

- ①通常：翌月末日振替…割引なし
《例》2月分の保険料を3月末日に振替
- ②早割：当月末日振替…月々50円割引
《例》2月分の保険料を2月末日に振替
- ③前納：1年分、6ヵ月分を事前に振替
まとめて支払うとより割引が多くお得

お知らせ

INFORMATION

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情又は要望や意見などを受付ています。

相談は無料で口頭、電話、手紙での相談はいつでも受付ています。

今月の定例相談日

2月21日(火)

午後1時30分～3時30分

場所

老人福祉センター

行政相談員

長谷川 秀幸

TEL 34・2611



巡回無料法律相談

巡回無料法律相談が開催されます。

借金、離婚、相続・遺言、不動産、消費者問題等の悩みを弁護士に相談してみませんか？

日時 2月16日(木)

午後1時30分～4時30分

先着順で予約制とします。

当日空きがある場合は受付いたします。※申込が多数の場合は、お受けできないことがあります。

場所 公民館第一研修室

相談弁護士 深川総合法律事務所

事務所 石井洋文 弁護士

予約・問い合わせ先

総務課庶務係

TEL 34・2111

心配ごと相談

民生委員児童委員・人権擁護委員による心配ごと相談を次の日程により開催いたします。

日時 2月21日(火)

午後1時30分～3時30分

場所

老人福祉センター

担当者

民生委員児童委員

高橋委員・中村委員

人権擁護委員

板垣委員

農業後継者に対する結婚相談所の開設

北竜町農村後継者対策推進協議会主催による結婚相談所を次のとおり開設いたします。結婚に関するご相談等ございましたら、お気軽にお越しくださいますようお知らせいたします。

日時 2月15日(水)

午後1時30分～3時30分

ちびっこひろば

○日時 2月15日(水) 10:00～11:30

場所 和保育所

内容 戸外「雪遊び」

○日時 2月23日(木) 10:00～11:30

場所 すこやかセンター

内容 ミニミニサーキッド

ピカピカキッズ

○日時 2月10日(金) 10:00～11:30

場所 和保育所 支援センター室

内容 講話「食事の量の目安」について

持ち物 水分・ハンドタオル

北竜町地域子育て支援センター

TEL 34-3677

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) ※診療時間は9時～12時
2/5 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	スマイル歯科 TEL 0125-74-5028
2/11 (土)	深川市立病院 TEL 22-1101	中澤歯科整形外科医院 TEL 22-6382
2/12 (日)	深川市立病院 (担当医・みきた整形外科クリニック 院長 三木田 光) TEL 22-1101	杉澤歯科クリニック TEL 32-2832
2/19 (日)	深川市立病院 (担当医・津田こどもクリニック 院長 津田 尚也) TEL 22-1101	伊藤歯科医院 TEL 0125-52-2222
2/26 (日)	斎藤整形外科医院 TEL 23-3737	武内歯科医院 TEL 0125-23-3525
3/5 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	定岡歯科医院 TEL 32-4118

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100

※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

場所

公民館 第一研修室

担当相談員

橋本 勝久 相談員(岩村)

水谷 茂樹 相談員(美葉牛)

主催・お問い合わせ先

北竜町農村後継者対策推進協議会

(事務局：産業課農業担い手係)

TEL 34・2111

北方領土署名にご協力を

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早

期返還の実現については、道民はもとより国民の長年にわたる悲願であります。

日露関係において最大の懸念である北方領土問題解決のため、これまで日露両国間では精力的な外交交渉が続けられていますが、北方領土返還要求運動が始まってから60年以上が経過した現在なお、北方領土返還への具体的な道筋は見えないままとなっています。

こうした国の外交交渉を積極的に後押しし、さらに道民世論の結集・高揚を図るため、2月7日を「北方領土の日」

2月の保健行事

にこにこベーズ

3日(金)10:00~12:00 すこやかセンター

ヘルシー講座

13日(月)10:00~13:00 すこやかセンター

健康相談

15日(水)10:00~11:00 すこやかセンター
13:30~14:00 碧水生きがいセンター

すこやかセンター親子自由開放

17日(金)10:00~16:00 すこやかセンター

警 署 招 迎

あなたを守る
サイバーセキュリティ

近年、ネットバンキングに係る不正送金事案やオンラインショップ詐欺、不正プログラム「ランサムウェア」の蔓延等国民生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。サイバー犯罪の被害に遭わないように次の対策を実施しましょう。

と定め、この日を中心とした1ヶ月間(1月21日~2月20日)を特別啓発期間として、全国的な運動が実施され、本町におきましても署名運動が行っております。

署名用紙は、役場、公民館、サンフラワーパーク北竜温泉に備えてありますので、是非ご署名頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

DIG的〇×クイズ

あなたとあなたの家族が住む地域でもいつ災害が起きるかわかりません。

そんなときに役立つ、簡単な〇×クイズに挑戦してみませんか？

問題

けが人を即席担架で運ぶ場合は：

A 毛布・カーテンを利用

B 布類を利用

答えは17ページに掲載しています。



北竜町の事件・事故の発生状況 (12月末現在)

犯罪の発生件数

	病院 荒らし	事務所 荒らし	車上 狙い	金庫 破り	その他	合計
平成28年	0	0	0	0	3	3
平成27年	1	1	2	1	2	7

交通事故の発生件数

人 身 事 故		物 損 事 故	
平成28年	2	平成28年	51
平成27年	1	平成27年	69

町民が町外で
第1当事者となった
人身事故件数

平成28年	1
平成27年	3

平成29年4月から 介護予防サービスの仕組みが変わります。

～要支援1・2を受けている方の

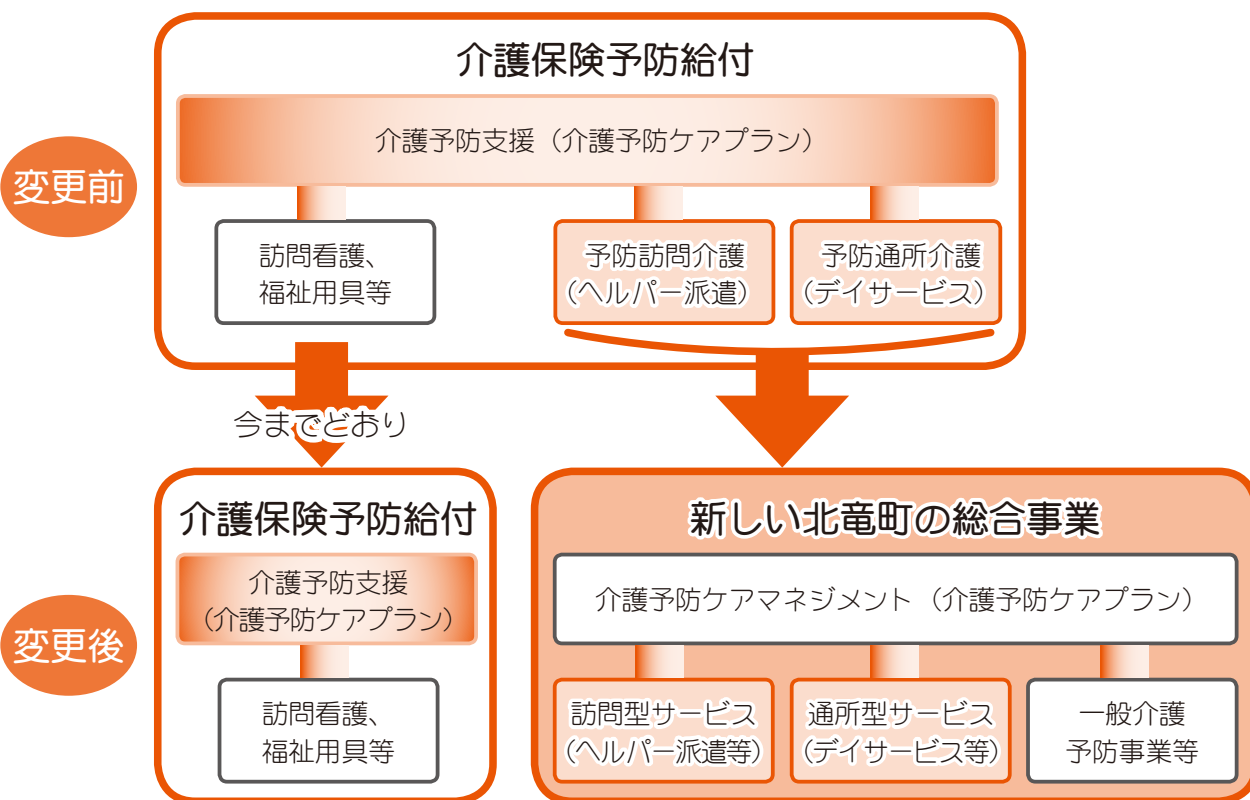
「ヘルパー派遣」と「デイサービス」が北竜町の事業になります～

◎介護保険法が改正され、今まで全国一律、同じ仕組みで提供していた**介護予防サービス**のうち、**ヘルパー派遣**と**デイサービス**を平成29年4月から北竜町の事業として提供することになりました。そのため、要支援認定を受けている方のデイサービスは、**平成29年4月から老人福祉センターで実施します。(名称 コスモスクラブ)**

◎新しい制度に変わっても、引き続き、必要なサービスを利用することができます。

「ひまわりクラブ」は、従来どおり利用できますが、平成29年4月以降は新規で利用することはできません。

「要支援1」または「要支援2」の方



◎「新しい北竜町の総合事業」のうち「訪問型サービス」・「通所型サービス」のみを利用する場合は、**基本チェックリスト**により、「新しい北竜町の総合事業」の対象者と認定されることが必要です。(要支援認定を受ける必要はありません。)

◎「いきいきクラブ」は、廃止され「一般介護予防事業」の「まるごと元気アッププログラム」(通称 まる元運動教室)に移行します。

●お問い合わせ先：役場住民課 介護保険係 TEL 3 4 - 2 1 1 1

忘れていませんか？予防接種

●大人の風疹ワクチン接種費用の助成について

■対象者 北竜町に住所を有する19歳以上50歳未満の方で、次の要件にあてはまる方

1) 妊娠を予定または希望している既婚女性、またはその配偶者 2) 妊娠している女性の配偶者の方

■助成内容

平成28年4月1日～平成29年3月31日までに、次のワクチン接種1回分の費用の全額を助成します。

1) 風疹単抗体ワクチン 2) 麻疹・風疹混合ワクチン

■手続きの方法

○医療機関でワクチンを接種した後、以下のものを持って住民課保健指導係（すこやかセンター窓口）へお越し下さい。

①医療機関が発行した風疹ワクチン予防接種の領収書

②銀行口座番号（農協口座、北空知信金口座、またはゆうちょ銀行口座）

③印鑑

○窓口で申請書類を記載し、提出していただいた後にご指定の口座に助成金を振り込ませて頂きます。

●高齢者肺炎球菌ワクチンの定期予防接種について【定期】

■対象者 65歳以上の方は、平成30年度までの間に1人1回、定期接種の対象となる機会があります。今年度（平成29年3月31日まで）の定期接種の対象者は、以下の方々です。

65歳：昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれ

70歳：昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれ

75歳：昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生まれ

80歳：昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生まれ

85歳：昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生まれ

90歳：大正15年4月2日～昭和2年4月1日生まれ

95歳：大正10年4月2日～大正11年4月1日生まれ

100歳：大正5年4月2日～大正6年4月1日生まれ

※上記の生年月日に該当する方で、今まで肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがない方に限ります。

※接種時点で60～64歳で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する病気で、障害者手帳1級の方も対象になります。

■接種料金 4,000円

■接種できる医療機関

北竜町立診療所・深川市立病院・深川内科クリニック・たかはし内科消化器内科・成田医院・深川第一病院

児島医院・北海道中央病院・沼田厚生クリニック・深川市立多度志診療所・深川市立納内診療所・秩父別町立診療所

●高齢者肺炎球菌予防接種助成について【任意】

■対象者 北竜町在住の66歳以上の高齢者。

ただし、28年度の定期予防接種の対象者、及び既に肺炎球菌ワクチンを受けた方は対象から除きます。

■助成内容

平成28年4月1日～平成29年3月31日の間に接種した肺炎球菌ワクチン予防接種1回分3,000円の定額助成を行います。

■手続きの方法

接種終了後、以下のものを持って住民課保健指導係（すこやかセンター窓口）へお越し下さい。

①医療機関が発行した予防接種領収書

②銀行口座番号（農協口座、北空知信金口座、またはゆうちょ銀行口座）

③印鑑

■予防接種の分類

接種を受ける本人の自由意志による、「任意の予防接種」です。健康状態をよく確認し、かかりつけ医師と相談した上で接種を受けてください。

【お問い合わせ先】 役場住民課 保健指導係 TEL 34-2111

11日と26日は風呂の日

入浴料が半額です！

町民プラン 1泊2食付き 4,500円

町民限定のお得なプラン。温泉と食事をゆっくり楽しみませんか。

【サンフラワーパーク北竜温泉 TEL 34-3321】

臨時職員を募集

町では、平成29年度の臨時職員を下記により募集いたします。

■募集職種 事務職（役場、学校）

募集人員	若干名
臨時任用期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
勤務時間	正規職員の勤務時間に準ずる
賃金	日額6,300円～
各種保険	雇用保険、健康保険、厚生年金保険適用
応募資格	町内に住所を有し在住するもので、普通運転免許取得者
募集期間	平成29年2月1日から2月17日まで
応募方法	履歴書、健康診断書、運転免許証の写しを添えて、 『役場総務課庶務係』へ提出し申込み下さい。

■募集職種 嘱託員（役場）

募集人員	1名
臨時任用期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
勤務内容	庁舎・すこやかセンター管理（冷暖房操作、除雪、草刈、庁舎まわり環境整備等）、公用車運転・管理
勤務時間	正規職員の勤務時間に準ずる
賃金	月額138,700円～
各種保険	雇用保険、健康保険、厚生年金保険適用
応募資格	町内に住所を有し在住するもので、普通運転免許取得者、 55歳以上65歳以下であること（H29.4.1現在）
募集期間	平成29年2月1日から2月17日まで
応募方法	履歴書、健康診断書、運転免許証の写しを添えて、 『役場総務課庶務係』へ提出し申込み下さい。

■募集職種 介護職・看護職（特別養護老人ホーム永楽園）

募集人員	若干名
臨時任用期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
勤務時間	面接時に協議
賃金	日額6,300円～9,000円
各種保険	面接時に協議
応募資格	町内に住所を有し在住するもの
募集期間	平成29年2月1日から2月17日まで
応募方法	履歴書、健康診断書を『役場総務課庶務係』へ提出し申込み下さい。 （※介護職～ホームヘルパー等の資格を取得されている場合は、写しも添えて提出して下さい） （※看護職～看護師・准看護師免許の写しも添えて提出して下さい）

【書類提出先・お問い合わせ先】 役場総務課 庶務係 TEL 34-2111

平成28年分 確定申告

～ 申告書は自分で作成してお早めに ～

平成28年分の所得税の確定申告の受付が2月16日（木）から始まります。

〈 受付期限 〉

所得税及び復興特別所得税

3月15日（水）まで

消費税及び地方消費税〔個人事業者〕

3月31日（金）まで

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考に作成し、お早めに提出して下さい。

また、確定申告書は、国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】の「確定申告書等作成コーナー」より簡単に作成することができます。作成した確定申告書は、そのままe-Taxで送信提出することができます。

税務署の申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑、更に、今回より申告書にマイナンバーの記載が必要となり、マイナンバーカード等の本人確認書類（下記参照）を持参願います。（前年、税務署などの申告会でパソコンを利用して申告された方で、「確定申告のお知らせ」が届いている方は、そのお知らせも持参して下さい。）

詳しくは、深川税務署（☎23-2260）へおたずね下さい。

なお、税務署の閉庁日（土・日・祝日等）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意下さい。

本人確認書類とは

1. マイナンバーが確認できるものとして①と②のどちらか
①マイナンバーカード若しくはマイナンバー通知カード
②マイナンバーが記載された住民票の写し
2. 運転免許証等の顔写真付きの身分証明書

春

夏

秋

冬

見直さる和食の力大根煮る

一族の息災希う糺枕

初鶏不の字拾いに来てくれし

威勢よく約束三つ新年会

今生の続く限りは年賀状

誰を待つ無口のままの冬木立

重ね着の母の温みの襤褸かな

雪の花壇白のオブジェ集まりて

山本玲子

阿部れい子

吉尾広子

山岸正俊

山下好晴

佐光久美子

杉本隆文

高田紀子

戸籍の窓口

■ご結婚おめでとう

桜岡 鷺尾晃太さん
芦別市 花田美里さん

ご厚志
ありがとうございます

生前のお礼として
社会福祉協議会へ

和町 佐藤ミハル様

DIG的〇×クイズ 答え

答え B

自分や周りにいる人の衣類の方が入手しやすく、担架自体が脱落しにくいので、一般的にはBですが、冬期間なら毛布やカーテンでも可。

まちの動き

1月1日現在（前月比）

世帯数	850世帯（-3）
人口	1,961人（-6）
男	932人（-4）
女	1,029人（-2）

（外国人含）

診療所だより

No. 222

診療所長 浦本幸彦

もの忘れ

今月は物忘れについてです。そうですね、僕も40歳を過ぎた頃から物忘れが多くなりました。

若いときは物覚えがいい方で新しい職場で短時間に大勢の職員の名前を憶えていて皆にびつくりされた事があります。記憶力の良さ(過去の)を臆面もなく自慢するわけですから、記憶力低下は明確なんでしょう。(記憶力に少しでも自信があるのなら恥ずかしくてこんな自慢は出来ませんもんね)

減多に使わない薬(正直に言いなよ、よく使うお薬も!)の名前を忘れたり、有名人の顔は思い出ししても名前が出てこなかったりしています。最初の頃は病的でないかと心配しました。でも大丈夫です、もう10年以上経過しています。が深刻な状態にはなっていません。数年前に脳ドックも受けて異常なしのお墨付きももらっています。

それでもですよ、それでも少し心配です。脳ドックに万が一の見落としがあったので

はないかとか、同業者として憐れんで真実を伝えきれなかったのでは?とか妄想してしまっています。また医学は毎日進歩しています。認知症についても日々新たな発見が報告されています。20年経過すると急変するタイプの認知症だつて報告されるかもしれません。まあ本物の認知症かどうかは医療機関に相談すれば白黒つきますので、ここでは割愛させていただきます。代わりに認知症になりにくくする方法をお教えします。

年を取ると、体は変化します。外観からは皮膚のシミやしわ、たるみなど一目瞭然ですし、変形や太ったり痩せたりもわかりやすいですね。

内臓に関しては健康診断などで血圧が高いとかコレステロールが高いとか糖尿の傾向があるとかを教えてください。脳の働きについては専門の医療機関には特殊な検査がありますが、普段の生活では状態がどうなのか、客観視は難しいですよ。

足腰が弱ると「これじゃい

かん」と歩いたり体操したりして機能保持に努めます。

機能低下が気づきにくい脳も鍛えてあげないといけません。だから先生、どういう事すればいいの?

運動したり生活改善したりするのは面倒くさくて努力のいることですよ。脳にも面倒くさくて努力のいる事が必要なんです。よく試されるのが「一昨日の晩御飯は何?」の質問です。若い人はスラッと出てくるかもしれませんが、我々は昨日は何した?から始まり一昨日にたどり着き、夕食の情景を思い出して初めて晩御飯のおかずを思い出します。丁寧に根気よく思い出さないといけません。

そう、これが答えです。丁寧に根気よく思い出す努力をすること。その時は出てこなくても諦めてはいけません。数日後関係ないときにハッと思い出すことがあるでしょう。どうも脳はずっと探し物を探しているそうです。脳も足腰と一緒に面倒臭がらず丁寧に使わないと衰えるようです。

北竜町立診療所

午後休診日のお知らせ

2月8日(水)は、午後2時より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

ひまわり大学 1 2 月講座を実施

1 2 月 8 日、北海道新聞社 運動部記者 喜代吉 健介氏をお招きし、「日本ハムファイターズ優勝の裏側」と題した講演会を実施しました。

講演の内容としては、喜代吉氏の独自の取材に基づいた普段テレビや新聞には載ることのないような驚きの事実や選手のエピソードなどを聞くことができ、とても充実した講演会となりました。



初心者スキー教室を実施

1 月 4 ～ 5 日、町営スキー場において、保育所年長組と小学校 1 年生を対象とした、初心者スキー教室を実施しました。

この教室は、北竜町スキー指導員会の指導により開催され、17 人の参加者は歩き方やボーゲン、ロープリフトの乗り方などを教わりました。最初はなかなかうまく滑れずに苦戦する子どももありましたが、指導員の熱心な指導のおかげもあり、二日目の午後にはほとんどの子どもたちが上手に滑れるようになり、笑顔のあふれるスキー教室となりました。



生涯学習カレンダー

月 日	行 事 名	場 所	時 間
2/3 (金)	洋裁教室	公民館	9:30～
2/15 (水)	公民館講座「ヨガ教室」	公民館	10:00～
2/16 (木)	ひまわり大学講演会	公民館	10:00～
2/18 (土)	子どもと高齢者のふれあい事業 [元気に外で雪遊び・閉講式]	公民館	9:30～
2/22 (水)	真竜小学校低学年参観日	真竜小学校	13:25～
2/23 (木)	真竜小学校高学年参観日	真竜小学校	13:25～

子どもと高齢者のふれあい事業を実施

1 2 月 1 0 日、「餅つき体験会」を改善センターにて実施しました。

子どもたちは、重たい杵に悪戦苦闘し、推進委員さんやノースドラゴンの力を借りながらも美味しいお餅をつきました。餅つき終了後には、みんなでお雑煮やあんこ餅、黒千石大豆を使った豆餅と、きな粉餅をお腹いっぱい味わいました。



平成 2 8 年度 北空知シニアリーダー研修会を実施

1 2 月 2 6 日～ 2 8 日の 2 泊 3 日で深川市のネイパル深川において「平成 2 8 年度北空知シニアリーダー研修会」を実施しました。

この事業は北空知の 1 市 4 町と雨竜町の中学生を対象にしたリーダー養成事業となっており、北竜町からも 6 名の生徒が参加し他市町の生徒と交流を深め、とても充実した研修となりました。



図書館から新刊のお知らせ

- ・望み 雪井 脩介
- ・恋のゴンドラ 東野 圭吾
- ・セイレーンの懺悔 中山 七里

他多数の新刊が入りましたのでお知らせします。

公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

2月6・13・20・27日／3月6日

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 日曜日 9:00～17:00



荒田啓太郎さん



池川ひかるさん

祝 成人
おめでとう!



岡崎葵さん



金山世奈さん



渡辺美紅さん



金子謹大さん



柳谷征槻さん



佐藤三奈さん



水谷茜音さん



澤田理来さん



丸山翔大さん

1月8日公民館にて、新成人男性10名、女性9名を迎え平成29年北竜町成人式が開催されました。

式典では本多教育長の式辞に続き、佐野町長、佐々木議会議長からの激励と祝いの言葉が新成人達に贈られ、また成人を代表し、和町内会の高橋知義さんと板谷町内会の渡辺美紅さんからは“成人としての自覚を深め、おのおのに与えられた分野に情熱をもって邁進し、平和で明るい社会の発展に寄与する”旨、誓いの言葉が述べられました。

式典後の交流会では、駆け付けた中学校時代の恩師の今城先生や、久しぶりに再会した同級生らと思い出話に花を咲かせ、またアグリファイター・ノースドラゴンによるショーも披露されるなど、笑顔あふれる賑やかな成人式となりました。



高橋知義さん



深津佳央理さん



滝本恵梨さん



平林優哉さん



西山大輔さん



中村真彰さん



千代崎文哉さん



田中沙知さん